



PRESS RELEASE

令和8年7月3日
海上幕僚監部

(お知らせ)

令和8年度機雷戦訓練（陸奥湾）及び掃海特別訓練（日米印共同訓練）について

海上自衛隊は、日米同盟の抑止力・対処力を強化するとともに、米印海軍との連携を強化すべく、次のとおり令和8年度機雷戦訓練（陸奥湾）及び掃海特別訓練（日米印共同）を実施します。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の機雷戦能力の向上
- (2) 海上自衛隊と参加国海軍との連携の強化

2 期間

令和8年7月11日（土）～7月23日（木）

3 訓練海空域

陸奥湾

4 参加予定部隊等

(1) 海上自衛隊

訓練統制官：水陸両用戦機雷戦群司令 海将補 池内 出（いけうち いずる）
艦艇10隻（掃海母艦×1隻、掃海艦×1隻、掃海艇×6隻、護衛艦×1隻、
水中処分母船×1隻）

航空機8機（P-1/P-3C×5機、MCH-101×3機）
水中処分員、水中無人機

(2) 米海軍

訓練統制官：第7機雷戦隊司令
艦艇1隻（掃海艦×1隻）
水中処分員、水中無人機

(3) 印海軍

訓練統制官：水中処分班指揮官
水中処分員

5 主要訓練項目

機雷戦（機雷敷設、機雷掃海、機雷掃討及び水中処分）

6 その他

- (1) 掃海特別訓練は昭和30年から実施しており、今回で132回目です。
- (2) 陸奥湾での機雷戦訓練は昭和39年から実施しており、今回で45回目です。